



発行年月日 2024年6月30日

発行者 日本作業科学研究会 アーカイブ担当

第28号は、2023年度(2023年7月1日～2024年6月30日)に開催された、学術大会、3役会、理事会の記録のまとめとなります。

日本作業科学研究会第26回学術大会

<テーマ>

人と人をつなぎ、共生を可能にする作業

日時:2023年10月7日(土)～10月8日(日)

場所:森ノ宮医療大学(大阪府大阪市)

大会長:横井賀津志(大阪公立大学)

参加登録期間:2022年5月1日(月)～10月6日(木)、

事前参加登録は9月15日(金)まで

演題登録期間:2023年4月1日(土)～5月31日(水)

1日目:

- ・佐藤記念講演『人と地域をつくる作業の記録と対話』
講師:高木雅之(県立広島大学)
- ・特別講演『地域活動に役立てるクリエイティブな作業↑
↑↔『社会と作業と編集と{設計}と循環』
講師:宮崎宏興(いねいぶる)
- ・ワークショップ『「寄り添う」を再考』

2日目:

- ・基調講演『Meaningful and Rewarding Occupations as Mean and End:A Symbiosis between Occupational Science and Occupational Therapy』
講師 Moses Ikiugu (University of South Dakota)
- ・シンポジウム『作業権を全ての人に～自分らしく生きるための道を築いてこられた当事者の方々と～』

2023年度 三役会

第1回

<日時>2023年8月2日

<場所>Zoom

<出席者>齋藤、山根、西方、中塚

【報告・確認事項】

1. 総会(9月10日)準備:

- ・スケジュールおよび担当業務確認
2. 総会直後の理事会審議事項の確認
 - ・次年度の役員(理事)選挙
 - ・研究会繰越金とその扱い
 - ・名誉会員の新設
 - ・研修会の会員の参加費
 - ・学術大会(大阪)の進捗状況と課題
 3. 研究会HPの運営担当者の移行時期
 - ・2023年7-12月は移行期で引継ぎ等のため担当者2名で重なる。2024年1月からは山岸氏が担当

第2回

<日時>2023年12月15日

<場所>Zoom

<出席者>齋藤、山根、中塚、西方

【報告・確認事項】

1. 次年度役員(理事)選挙候補者見込み
2. 研究会HP引継ぎ
 - ・2024年1月より管理者(山岸氏)の変更
 - ・しばらくは旧HPと新HPを同時運用
3. 会員数正会員201名、学生会員8名
4. 第27回学術大会
 - ・準備状況
 - 大会長:西方浩一
 - 期日:2024年9月7,8日
 - 開催場所:文京学院大学 ふじみ野キャンパス
 - テーマ「作業と社会変革」
 - 佐藤剛記念講演:講師 高島理沙氏(北海道大学)
 - 基調講演:講師 Ryan Lavalley氏(The University of North Carolina at Chapel Hill)
 - 演題査読について:理事および研究会会員の中から研究に長く携わっている方に依頼

【審議事項】

1. 次々年度(第28回)学術大会の大会長の選出
2. Zoom契約について
 - ・継続決定
3. HPサーバー契約について

- ・継続決定
4. 理事会開催
- ・1/29 から 2 週間の間で開催調整

第3回

<日時>2024年2月28日
<場所>Zoom
<出席者>山根、齋藤、中塚、西方

【報告・確認事項】

1. 次年度役員(理事)選挙候補者
2. 2025年(第28回)学術大会
 - ・大会長 清田直樹(目白大学)
3. 2026年(第29回)学術大会
 - ・開催地(札幌)
3. 会員数
 - ・正会員 220名、学生会員 12名

【審議事項】

1. オンデマンド研修の謝礼金
 - ・オンデマンド配信のみでなく研修会の一部として使用するのであれば既定の謝金支払い方法に準じる
 - ・オンデマンド配信の場合は、年間契約にて交渉
2. 総会日時
 - ・8月3日(土)10:00~11:30
3. 日本学術会議からの女性研究者の推薦
 - ・見送る
4. 国会図書館から納本依頼
 - ・第6巻と第12巻1号から最新号まで納本依頼があり、理事に確認し見つからなければその旨を国会図書館に連絡する
5. 学術大会専用の口座開設について
 - ・Peatixなどの収受システムの利用を検討する
6. 理事会及び3役会の開催日
 - ・3役会:4月末から5月上旬
 - ・理事会:5月中旬、総会議案書は5月上旬締め切り

第4回

<日時>2024年4月24日
<場所>Zoom
<出席者>齋藤、山根、中塚、西方

【報告・確認事項】

1. 学術大会
 - ・演題募集を強化が必要
2. 総会
 - ・スケジュールおよび担当者確認

【審議事項】

1. 役員選挙
 - ・選挙管理委員長は藤原瑞穂氏に依頼
 - ・立候補予定者

2023年度理事会

第1回

<日時>2023年8月8日
<場所>Zoom
<出席者>山根、今井、ポンジェ、高木、大谷、西方、齋藤、

【報告・確認事項】

1. 会長代行
 - ・体調不良の近藤会長の代わりに、復帰まで山根副会長が会長代行を務める
2. 総会
 - ・準備・スケジュールおよび担当者最終確認

第2回

<日時>2023年9月10日
<場所>Zoom
<出席者>山根、今井、高木、大谷、西方、中塚、渡辺、若井、齋藤

【審議事項】

1. 役割分担について
 - ・任期が残り1年、理事の担当は継続する。
2. 会長代行について
 - ・学術大会の挨拶は山根会長代行が行う。
3. 事務局業務の外部委託
 - ・引き続きの検討課題とする。
4. 理事増員について
 - ・増員については任期が2年のため、早くても来年の総会以降になる。
5. 次年度の総会の開催日
 - ・次年度学術集会を9月頃の開催を予定。このため総会を8月下旬までには開催。
6. 2025年度の学術大会
 - ・学術大会長は当初近藤会長であったが、体調面を考慮すると難しい可能性もある。開催について、次回、理事会までに近藤会長と審議する。
7. 次回理事会開催日
 - ・2024年1月末頃

第3回

<日時>2024年2月6日
<場所>Zoom
<出席者>齋藤、山根、今井、大谷、西方、中塚、渡辺、若井
<資料>第3回理事会報告資料シート

【報告・確認事項】

基本的報告は、第3回理事会報告資料シート参照。追加の報告は以下の通り。

1. 広報部

- ・HPリニューアルについては、担当が山岸氏に変更となったため、事業計画(研修案内等)は直接山岸氏に送付する。掲載依頼のためのフォームが今後山岸氏より提示される予定。
- ・研修会等使用で新規メールアドレス取得希望は、広報の山根副会長、大谷理事に希望のアドレスを伝える。

2. 機関誌編集

- ・機関誌に関する情報に関して Facebook は高木、ボンジェから発信

3. 三役会

- ・長期的に事務局委託検討。事務局員の増員も検討。

4. 研究推進班

- ・参加者が少ない回は、運営費で調整して赤字。補助金を研究会から支出するか否かを検討。1回毎の収支ではなく年間通じて班単位でやりくりができていれば良しとする。新委員のためにも適正な運営補助費を設定すること。このような状況を総会で明確に説明をする。
- ・作業的写真研修で事前配信を試みた。参加者からは繰り返し学習できるため好評を得ている。基本的には研修会毎の動画配信をイメージしている。今後の運営方法について、内容がほぼ同じ場合、研修時に録画してオンデマンドで配信(課金)の可否と、可とするならその際、謝金をどうするかも検討課題となるため、年間契約にするか否かが議論された。同じような内容でもアップデートをどうするかも含めて、実施するなら規程が必要であるため、今後、他団体の状況も含めて情報収集する。当面は、研修会毎に映像を配信して、それを基に研修時にワークショップを開催する。今後、三役で動画配信に関する叩き台を作成して理事会で提示する。

5. 27回学術大会

- ・口座開設が困難な状況。みずほ銀行で開設予定ではあるが、難しければ研究会のゆうちょ銀行口座で対応するしかない。

6. 事務局

- ・研修会の会計報告を終了毎にする方が効率的であるため方法の変更の提案がなされた。今後は、柴田氏作成のフォームに直接入力することとなった。

【審議事項】

1. 役員選挙

- ・現在役員10名、幹事2名(会則では役員は8から12名)。役員のリ任は5期以内までで、ボンジェ氏は5期任期終了となる。近藤理事、齋藤理事、ボンジェ理事が次回選挙辞退する。現時点で、元理事の他に、5名の立候補予定者がいる状況。
- ・選挙管理委員長は、前回同様に藤原氏に打診。
- ・役員選挙のスケジュール等全体の総括は、従来事務局で行っていたが、事務局業務が過多であることから齋藤副会長が担当。

2. 総会日時

第1候補:8月3日(土)10:00~11:30

第2候補:8月4日(日)10:00~11:30

とし、欠席者には山根副会長から連絡し、日時を決定する。

第4回

<日時>2024年5月13日

<場所>Zoom

<出席者>山根, 今井, 大谷, ボンジェ, 高木, 西方, 中塚

【報告・確認事項】

基本的報告は、第4回理事会報告資料シート参照。追加の報告は以下の通り。

1. 役員選挙

- ・5月15日公示、6月10日受付締め切り。6月20日頃に選挙公報と告示(無投票当選の場合)のHPへの掲載を行う。8月3日の総会后告示する。選挙管理委員長は藤原氏(神戸学院大)。現理事のうち、西方、中塚、渡辺、大谷、高木、今井、山根の7名と新規6名が立候補予定者となっている。

2. 学術大会

- ・再来年は北海道での開催予定。学会開催場所について2年先まで決定していく。

3. 総会

- ・8月3日(土)10時~実施。総会準備スケジュールに従って進めていく。

4. 会計処理

- ・ホームページ系のIT担当者へは1.5年分入金済み。機関誌編集班、研究推進班において6月末までのところで入出金あり。その他はなし。

【審議事項】

1. 機関誌編集報告

- ・投稿・執筆規定を改訂。他の雑誌に合わせてシンプルにする。大きく分けて査読付き(原著論文、実践報告、文献研究、短報)とその他に分ける。また、投稿方法、執筆要領等変更した。理事で5月中に確認し、何かあれば連絡し、問題なければ次の19巻より適用する。
- ・編集長について、ボンジェ氏が今期で理事が満期となるが、編集長は理事である必要がないため、編集長の継続案が出され承認された。

以上